

令和4年度 宝塚市きずなづくり推進事業補助金事業完了報告にかかる意見一覧

種別	No.	申込団体名	事業名	確定額 (円)	評価		
					関係課	関係課意見	委員意見
行政提案型 事業	1	宝塚アカデミー音楽団	楽器で遊ぼう！わくわく親子コンサート♪	398,000	文化政策課	<p>子どもと保護者を主な対象としたコンサートを開催していただき、子どもたちが生の演奏に触れられる貴重な機会となりました。また演奏会前のワークショップで子どもたちが楽器を手作りし、演奏会の中でその楽器と一緒に演奏できるコーナーを設けるなど、表現する楽しさを発見してもらうこともできました。親子連れでコンサートに行くことは敬遠されがちですが、当事業は誰もが気軽に参加できる工夫を凝らしており、本市が目指す「創造力を育む文化芸術の薫り高い宝塚」の実現に寄与する取組として大変評価できます。今後も継続して活動され、宝塚に音楽の魅力を広めていただくことを期待します。</p>	<p>・当事業は文化芸術を鑑賞するだけでなく、市民自らが楽器制作を通じて体験してもらう形式で実施されたこと、また、親子の参加の大切さを取り入れた事業としても評価できる。今後もこのような活動を全年代のイベントとしても継続いただくことを期待すると共に、関係課との連携とサポートの重要性を感じる。</p> <p>・宝塚ベガ・ホールで子供と保護者向けに素晴らしいコンサートを開催され、大好評で他市の小学校から演奏依頼が来る程でした。まさに宝塚が取り組む創造力を育てるという主旨にもかなっている活動なので、今後とも継続活動を期待したいものです。</p> <p>・たくさんの参加者が楽しまれた様子がうかがえました。子どもたちを中心に行う事業としては本当に有意義なものだと思います。そのためにも補助金だけでなく自発的な事業として展開できる計画なども今後必要かと思えます。様々な方法を用いて継続されることを期待します。</p> <p>・プログラム構成が十分に練り込まれていて、有意義な企画であったように思われる。コンサートでは子供が楽しめるような曲を中心に構成されており、楽器を製作して演奏まで楽しめるコーナーまで設けられ、参加者全員が音楽を満喫できたのではないのでしょうか。今後も継続していただき、芸術文化を浸透させる役割を担っていただきたい。</p> <p>・コロナ禍での音楽を通じたワークショップは、大変、大盛況であり、素晴らしい企画だと思います。今後も、引き続き、子ども・保護者向けの音楽による交流を推進することを期待しております。</p>
	2	宝塚市長尾台小学校区まちづくり協議会	いごちの良い景観再発見PJ	448,000	都市計画課	<p>令和3年度より引き続き活動していただきました。昨年度好評だった歴史講演会を継続して開催されるとともに、若い世代との協働や発信となるようスケッチ展やお祭り、ワークショップなど様々なイベントも開催していただきました。それぞれの取り組みについて、多くの方に参加いただき、地域内外の方に魅力ある景観を認識していただくきっかけを作っていただきました。歴史講演会はより深みのある内容に、イベント等はより幅広い内容になっており、有意義な活動をいただけたと考えています。今後も、地域に根差した継続的な取り組みを期待しています。</p>	<p>・当事業は昨年からの継続ということであるが、ウイズコロナのライフスタイルに移行したこともあり、感染対策をしっかりと行いながら、地元の老若男女が参加できるような多様なイベント、お祭り、講演会などを実施しており評価できる。また、講演会記録としての冊子も作成し、成果物として記録も残しており、今後の参考資料として重要である。</p> <p>・多様なイベントや歴史講演会を実施され、景観の美しい「まち山」として宝塚の魅力をますます地域内外に認知させた継続的な活動でした。</p> <p>・地域の人達が参加しやすいよう、様々なイベントが企画されている。幅広い世代が参加でき、地域の理解を深める大きな役割があったのではないのでしょうか。</p> <p>・長尾台小学校区の特徴であるきずきの森と大正時代のモダンな建築物のスケッチ展は大盛況だったようですね。行政提案型の事業ということもあり、今後、長尾台小学校区の名所を看板に掲示するなど遊歩道のような取り組みになることを今後期待します。市街の観光スポット的な要素もあるような気がします。</p>

種別	No.	申込団体名	事業名	確定額 (円)	評価		
					関係課	関係課意見	委員意見
行政提案型 事業	3	宝塚温泉まつり実行 委員会	宝塚温泉まつりを軸に “自然の恵みと景観”を次 世代に継承しコミュニティ を発展させる事業	500,000	都市計画課	<p>令和3年度より引き続き活動していただきました。 地域資源である宝塚温泉の景観を再発見する活動として、宝塚温泉まつりの開催や、昨年度作成された児童向けの歴史漫画冊子の普及活動、中高生によるまちづくり提案をしていただきました。若い世代を巻き込んだ活動で、普段あまり景観に興味を持ちづらい層に対しても、興味を引き出すような取り組みをしていただけていると考えています。継続していただくだけでも充分魅力ある活動を行っていただいていますので、より幅広く、より進化した活動となるよう検討を重ねられていますので、今後ますます発展した団体となられることを期待しています。</p>	<p>・当事業は昨年からの継続ということであるが、宝塚の地域資源としての「温泉」の復活を地元住民の方々が魅力的なお祭りを実施して多くの参加者を呼び込み、かつ「次世代につなげる」視点を重要視している点は大いに評価できる。</p> <p>・令和3年5月5日に宝塚温泉まつりを復活させた功績は大きく、継続しての第2回宝塚温泉まつりは、来場者も1000名を超える大盛況で、尚且つ多世代交流の素晴らしい場となりました。宝塚の伝統として末永く存続していくことを願いたいものです。</p> <p>・地域資源の掘り起こし事業として年々拡がりを作り成功事例の一つでもあります。審査の際にも出てきた意見ですが、今後は景観や文化という切り口から、教育的観点をしっかりといれ、教育委員会とも連携をしながらの事業展開を求めます。今後の発展がとても楽しみです。</p> <p>・若い世代の人達に宝塚温泉を知ってもらうだけでなく、宝塚に住み続けている方へ再認識していただく貴重な企画である。中高生によるまちづくりを題材としたプレゼンなど、魅力的な企画も盛り込まれ、是非とも継続して活動を続けていただきたいと思います。</p> <p>・毎回、楽しい企画を拝見しています。Z世代が語るまちづくりについてのプレゼンは是非、地域の広報はもちろん、市の広報やHPにあがることを期待します。若い世代を中心にすえた取り組みは市内では先駆けだと思います。今後の波及にもお力をお貸しください。</p>
自由提案型 事業	4	宝塚市グラウンド・ゴルフ協会	スポーツクラブ21・市民 愛好者交流グラウンド・ゴルフ大会の開催	30,000	スポーツ振興 課	<p>地域住民間の交流と運動機会の創出をしていただきました。 愛好者間だけに留まることなく、継続的な大会実施で60代以下の幅広い層への参加にも取り込まれ、宝塚市民全体の運動機会の更なる創出に期待しています。</p>	<p>・当事業は「グラウンドゴルフ」を地域交流のきっかけとして約100名のシニア参加者によるイベントとして開催され、報告書の写真を拝見しても現場の活気が伝わってきた。仲間づくり、健康増進、フレイル予防など様々な良い効果をもたらしていると評価できる。なお、関係課も指摘しておられるとおり、今後はシニアに限定せず、全世代型の交流の機会も検討いただきたい。</p> <p>・宝塚市スポーツセンターで2023年3月2日に実施されたグラウンド・ゴルフ大会は60歳代から90歳代までを対象に100名以上の参加でシニア世代の元気澁刺とした画期的な交流の場となりました。宝塚も高齢者が増加していますが、健康寿命を伸ばす点でも意義ある運動機会ではないでしょうか。</p> <p>・シニア世代に広く浸透していかれることを望みます。</p> <p>・109名もの参加者が集まり、参加者同士の交流が深まったという点では意義のある企画であったと思われる。一方、きずなづくり推進事業でなくてもこれだけの参加者は集まったのでは？という疑問も残る。きずなづくり推進事業として、今後の運営方法に今回以上の工夫を期待したい。</p> <p>・スポーツを通じた高齢者間、愛好家の交流については素晴らしい企画だと思います。ただし、本助成金の目的でもある「きずなづくり」を意識していただければ、よりよい活動になっていたと思います。というのは、事前案内資料や当日資料にきずなづくり推進事業のことが一切記載されていない。恐らく、当日、口頭で説明されていると思いますが、文字で残すことが市民へのPRにつながると思います。 この点は担当課から今後のことも含め、事前に指導をしていただく必要があると思います。</p>

種別	No.	申込団体名	事業名	確定額 (円)	評価		
					関係課	関係課意見	委員意見
自由提案型 事業	5	女性起業研究会 ESPACE宝塚	宝塚の女性の活躍をPRする「宝塚ときめきフェスタ」	81,000	人権男女共同参画課	<p>2日間、宝塚ときめきフェスタを開催され、約1,000人の方が参加され、多くの女性の起業家が活躍されました。出展者の満足度も非常に高く、女性の活躍を応援する事業であったと言えます。このような成功体験を糧に、よりステップアップした活躍をしていただきたいと思います。</p> <p>また、男女共同参画センターでは、起業や働き方の見直しなど新たに何かを始め、チャレンジする女性を対象にしたチャレンジ相談や、起業したい女性やすでに起業している女性がぶつかる様々な問題に宝塚商工会議所経営指導員がお答えする起業相談を実施しています。必要に応じて、ご利用いただければと思います。</p>	<p>・当事業は、周到な準備からフェスタの盛況に至った後も継続的に参加メンバーが「学びの場」の講座を実施しており、フェスタでの様々な人との出会いをきっかけとして、「きずなづくり」を大切にしておられることは大いに評価できる。また、フェスタ会場を市立文化芸術センターを使用したことで、女性の生き活きた活動が地域住民にもPR出来たと思うが、フェスタ内容としてはフリーマーケット(バザー)的な感じを受けるため、今後、補助金事業の対象になるかは検討の余地があるように思われる。</p> <p>・女性の活躍が大いに期待される昨今です。先の市議会議員選挙でも宝塚市の女性が大幅に進出して、実に過半数を突破しました。そのような状況下で全国に先駆けて宝塚市の女性起業研究会が実施した「宝塚ときめきフェスタ」は今後の宝塚市の目玉となるのではないのでしょうか。是非、継続的な活動として、これからの多様な分野への女性進出の起爆剤の役割を担ってほしいものです。</p> <p>・イベントそのものに対する自己評価、担当課の評価はあるかと思いますが、団体そのもののあり方に対して、今後の男女共同参画、ジェンダー問題の解決にどう帰するのか？について再度申し上げます。それは審査の際にも厳しいことを申し上げました、“起業家”と銘打つのであれば、こうしたイベントについても収益を上げる事業計画が必要だということ。ボランティアスタッフに対して少額の謝礼をする程度の収益構造では、決して起業家の事業とは言えません。専業主婦や美しい手の汚れないローリスクローリターン(？)の事業をやっているそれが“起業家”であることを前面に出すことは論外だと考えます。女性が経済的にしっかりと立脚する女性の働き方、生き方、次世代のためにも、組織的な改革、しっかりとした事業計画に基づく経営基盤の構築が大きな課題と言えます。団体としてのあり方そのものを改革することを求めます。</p> <p>・企画の完成度が非常に高く、熱量の高さが感じられる。相当量の準備が必要であるでしょうが、継続的な開催を期待します。</p> <p>・市民が企画する女性の起業を支える素晴らしい企画だと思います。これだけの規模になってくると、今後、宝塚市がかかげる協働の指針に基づき、担当課である人権男女共同参画課と年間企画などを進めていかれることも今後は視野にいれていただき、ますますの活動の推進を期待します。</p>
	6	川面地区自主防災会	防災新聞発行事業	117,000	総合防災課	<p>災害による被害を可能な限り抑えるためには、日頃からの備えが何よりも重要です。とはいえ、いつ発生するか分からない災害を常に意識しておくことは、なかなか困難なことです。その点、川面地区自主防災会の皆さんは防災に対する意識が非常に高く、防災訓練や防災セミナー、防災倉庫の資機材の定期点検など、積極的に取り組んでおられます。今回作成された「みんなの防災スイッチ便り」ではそうした活動を分かりやすく紹介し、地区全戸に配布することで、住民の皆さんに防災に対する啓発を行っていただきました。今後も継続的な防災活動に取り組んでいただき、地区の垣根を超えた自助・共助の意識を市内に広げていただくことを期待しています。</p>	<p>・当事業は、日頃の防災訓練活動の内容について防災新聞として「作成、発行、配布」を行い、地域住民への災害への理解、防災活動の参加についてより一層啓発できたという評価できる。報告書の新聞の内容を拝見して、対象地域をさらに3地域に分割して、より詳細に防災内容を発信するなど、地域住民全員への目配りを感じる。川面地区のような取り組みを市内の他の地区にも広げていくよう関係課も取り組んでいかれることは重要である。</p> <p>・災害列島日本においては、日頃からの備えが非常に重要な事です。宝塚市の川面地区自主防災会は、合同防災訓練や「みんなの防災スイッチセミナー」を開催して、地域住民の防災意識向上という啓発活動を牽引しておられます。さらに、防災新聞全戸配布というのは画期的なもので、自助共助意識を涵養するのに大いに役立つのではないのでしょうか。</p> <p>・地域防災のあり方はその地域の特性によって違いますが、経験値と実績は今後市内全域に大きな影響を与えてくれることを期待しています。ぜひ、他地域への啓発にも大きく取り組んでいただくことを期待します。</p> <p>・地域の掲示板で「みんなの防災スイッチ便り」を拝見したことがあり、常日頃から防災に対する意識をもつことができる。専門家を迎えて勉強会を開催されたり、このような方々が地域にいらつしゃると非常に心強い。今後は川面地区のみならず、多くの市民の防災意識を広げていただくことを期待します。</p> <p>・成果物を拝見しました。まさに防災については、行政だけで行うものではなく、行政と市民が一体的におこなうものの典型だと思います。今回の取り組みをモデルとして、災害の恐れのある他地区で活動ができるように総合防災課は様々なツールを活用して市民へ啓発・紹介ください。引き続き、川面地区自主防災会の皆様には防災活動の情報発信についてリーダーシップをとっていただくことを期待します。</p>